

都留の今昔



工業試験場（明治38年12月設置）↑

山梨県繊維工業試験場

（富士吉田市下吉田二〇九五番地）

明治38年12月6日

山梨県工業試験場として職制が定められ、谷村町に設置された。場所は谷村第一小学校の途中にあった郡組合立都留染織学校跡で事務を開始した。

大正3年5月

上谷八一〇番地（現在の谷村工業高校所在地）に県立工業学校とともに新築工事が始まる。

大正4年4月

新築工事が落成し移転

昭和14年11月

昭和十年四月に設置した吉田分場に本場を移し、旧本場は谷村試験工場となった。

昭和15年5月

本場建物が完工

昭和19年

太平洋戦争の進展に伴い、本場および各分場の建物をそれぞれ軍需工場に貸与することになり、谷村試験工場は精密光学株式会社に貸付け、同場は九月をもって廃止された。

昭和25年12月

名称を山梨県繊維工業試験場と改称し現在に至る。